

シンポジウム

早生樹・エリートツリーの 現状と未来

～その可能性と課題を探る～

成長が早く、植栽から収穫までの期間が短いことから『林業の時間軸を変えうる』樹木として期待が高まっている早生樹とエリートツリー。

その適地は？ 施業は？ 採算性は？

今どこまでわかっているのか、これから何がわかってくるのか・・・

早生樹とエリートツリーの可能性と課題を探ります。

2019年3月4日(月) 13:30～18:00

会場 / 東京大学 弥生講堂 一条ホール

◎ 林野庁長官挨拶(予定)

I 早生樹とエリートツリーへの期待と課題 13:40～

宇都木玄氏(森林総研 研究ディレクター)
松村順司氏(九州大学教授)

II 早生樹 ～いくつかの樹種を事例として～ 14:20～

- 1 コウヨウザンの特性・育成
生方正俊氏(林木育種センター遺伝資源部長)
松本寛喜氏(四国森林管理局森林整備部長)
- 2 エネルギー作物としてのヤナギ
原山尚徳氏(森林総研 北海道支所)
- 3 センダンの育成・利用と経済性
横尾謙一郎氏(熊本県林業研究指導所)
- 4 利用者側からのアプローチ～センダン・広葉樹への期待～
中ノ森哲朗氏(パナソニックエコソリューションズ創研)

III エリートツリー 16:20～

- 1 エリートツリーの開発・普及
倉本哲嗣氏(林木育種センター育種第一課長)
- 2 施業モデルの開発の状況
宇都木玄氏(森林総研 研究ディレクター)

IV 今後に向けて<林野庁> 17:30～

今後の推進方向の説明、31年度予算の紹介

早生樹を活用した
フローリング、家具等も展示

(全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会)



コウヨウザン (広島県庄原市)



センダン (熊本県甲佐町)

主催：林野庁

【お問い合わせ先】

林野庁整備課造林間伐対策室

電話：03-3502-8065

林野庁

シンポジウム 早生樹・エリートツリーの現状と未来 ～その可能性と課題を探る～

◆ 参加要領

(1) 参加料: 無料

(2) 申込方法

参加は事前申込制になります。インターネット又はメール又はFAXにて、以下のお申込先に、所属団体名、御氏名(ふりがな)、御連絡先(住所、電話番号、メールアドレス)、を明記の上、お申込みください。(電話でのお申込みは御遠慮願います。)希望者多数の場合は、先着順といたします。参加いただけない方には、2月26日(火曜日)17時00分までに御連絡します。なお、参加可能な方には御連絡いたしませんので御承知おきください。

〈インターネットによるお申込先〉

<https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/seibi/190204.html>

〈メール又はFAXによるお申込先〉

FAX番号: 03-3502-6329

Mail: seibika_mail@maff.go.jp

(3) 申込締切

平成31年2月25日(月曜日)

※ 同所属から複数人が参加される場合は、連絡先は代表者の方のみ記載願います。

◆ 会場までのアクセス

東京メトロ

東大前駅(南北線) 徒歩1分

根津駅(千代田線) 徒歩8分

※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。



送付先・連絡先

林野庁 森林整備部 整備課 造林間伐企画班

TEL: 03-3502-8065

FAX: 03-3502-6329

E-mail: seibika_mail@maff.go.jp